

平成 28 年 10 月 6 日(木) 港文化小劇場にて「港区地域包括ケア推進会議 認知症専門部会」主催の認知症市民講演会「認知症の方を地域で支えるシンポジウム」を開催しました。



講演会の概要

当日は 287 名の市民の方にご参加いただき、大盛況となりました。

今回の講演会は、「認知症の方も住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みづくりについて、市民の皆さんも一緒に考えてみませんか？」をテーマに、シンポジウム形式で開催いたしました。

シンポジストとして、港区の地域で実際に認知症の方を支援されている東洋病院院長の高見 修治氏、港区西部いきいき支援センターの堀尾 篤史氏、カフェとうちの杉下 恵美子氏より、普段の活動の報告とともに、それぞれのお立場から、認知症の方を地域で支えることについて課題と感じていることなどを発表いただきました。

また、コーディネーターとして、元 NHK 福祉キャスターの町永 俊雄氏をお招きし、3名のシンポジストの発表の後、シンポジストとの対話を通して、地域で認知症の方を支えるには、一人ひとりの市民がどうすればいいのかをコーディネートしていただきました。

その後、講演会に参加の市民の方からの質疑応答を行い、市民の方が普段感じている悩みや地域での課題などについて、活発な議論を行いました。